

軽妙洒脱なストーリー！  
目と耳を魅了する、  
喜歌劇の最高傑作！

◆◆◆◆ あらすじと登場人物 ◆◆◆◆

町一番の美人ロジーナに一目惚れをした青年アルマヴィーヴァ伯爵は、何とか彼女に近づこうとしますが財産目当ての後見人バルトロの警戒が厳しく、なかなかうまくいきません。そこで町の何でも屋フィガロに助けを求めます。フィガロのあの手のアイデアでバルトロ家に侵入するもそのたびに大混乱を招きます。ついに伯爵はロジーナに近づきその思いを伝えようとしますが、これまた大混乱。とうとうバルトロはロジーナと結婚するために公証人を手配してしまいます。嵐の過ぎ去った夜、いよいよ公証人がやってきて…。フィガロの機転でピンチを脱し、最後はハッピーエンドを迎えます。



伯爵

若い独身貴族。ロジーナに一目惚れし、セヴィリアまで会いに来る。



ロジーナ

親の遺産を継ぎ、後見人の叔父バルトロの家に身を寄せている。



バルトロ

医師。ロジーナを自分の妻にしようと画策している。



フィガロ

町の何でも屋。バルトロ家には髭剃りからその他の雑事でフリーパス。



バジリオ

ロジーナの音楽教師。バルトロに伯爵の悪い噂を広めようと注進する。



ベルタ

バルトロ家の家政婦。バルトロ家の騒動を覗き見てうんざりしている。

その他登場人物 ▶ フィオレッロ 隊長 アンブロージオ

G. ロッシーニ 作曲 (イタリア語原語上演・日本語字幕付き)

# 歌劇『セヴィリアの理髪師』全2幕

2015年12月12日(土) / 13日(日) 両日ともに14:00開演 (開場は開演の30分前)

京都芸術劇場 春秋座 (京都造形芸術大学内)

【料金】全席指定

【S席】一般=9,500円 / シニア=9,000円 / 京都芸術劇場友の会=8,500円

【A席】一般=7,500円 / シニア=7,000円 / 京都芸術劇場友の会=6,500円

学生 & ユース席=3,000円 (座席範囲指定)

※ユースは25歳以下、シニアは60歳以上 ※シニア・学生・ユースは要証明書提示 ※当劇場2階席への移動は階段のみとなります。

※車椅子をご利用のお客様・足の不自由なお客様は、お電話にてお申込み・お問合せ下さい。Tel: 075-791-8240 (京都芸術劇場チケットセンター)

【チケット発売日】

京都芸術劇場友の会=2015年9月29日(火) 10:00より販売開始 ※9月18日(金)までのご入会をご利用いただけます。

一般発売=2015年9月30日(水) 10:00より販売開始

【チケット取り扱い】 ※学生 & ユース席は京都芸術劇場チケットセンター、劇場オンラインチケットストア、大学生協のみ取り扱い

□京都芸術劇場チケットセンター Tel: 075-791-8240 (平日10:00-17:00)

□劇場オンラインチケットストア ※要会員登録(無料)



パソコンから <http://www.k-pac.org> 携帯電話から <http://www.k-pac.org/theatre/m/m>

□チケットぴあ <http://t.pia.co.jp> Tel: 0570-02-9999 (Pコード: 274-412)

□イープラス <http://eplus.jp>

□京都新聞文化センター(京都新聞社1F) Tel: 075-256-0007 (窓口のみ10:00-17:00 ※土・日・祝除く)

□京都・滋賀各大学生協プレイガイド

【お問合せ】

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター Tel: 075-791-9207 Fax: 075-791-9438

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116

■託児サービス(要事前予約)

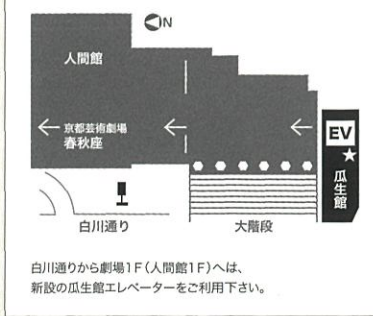
対象: 生後6ヶ月以上7歳未満 料金: お子様1名につき1500円

申込期間: 9月30日(水) - 12月4日(金) 17時まで

予約・お問合せ: 舞台芸術研究センター(平日10:00-17:00) Tel: 075-791-8199



- JR: 近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から京都市バス5番「岩倉」行き乗車、「上終町・京都造形芸大前」下車 (京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)
  - 京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から京都市バス204循環に乗車、「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)
  - 京阪電車出町柳駅から叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分
- ※駐車場はございませんので、お車・バイクでのご来場はお断りします。  
※所要時間はあくまで目安です。交通事情により大きく変動します。



白川通りから劇場1F(人間館1F)へは、新設の瓜生館エレベーターをご利用下さい。

# 歌劇

G. ロッシーニ 作曲 (イタリア語原語上演・日本語字幕付き)

公演監督: 松山郁雄 / 指揮: 奥村哲也 / 演出: 今井伸昭

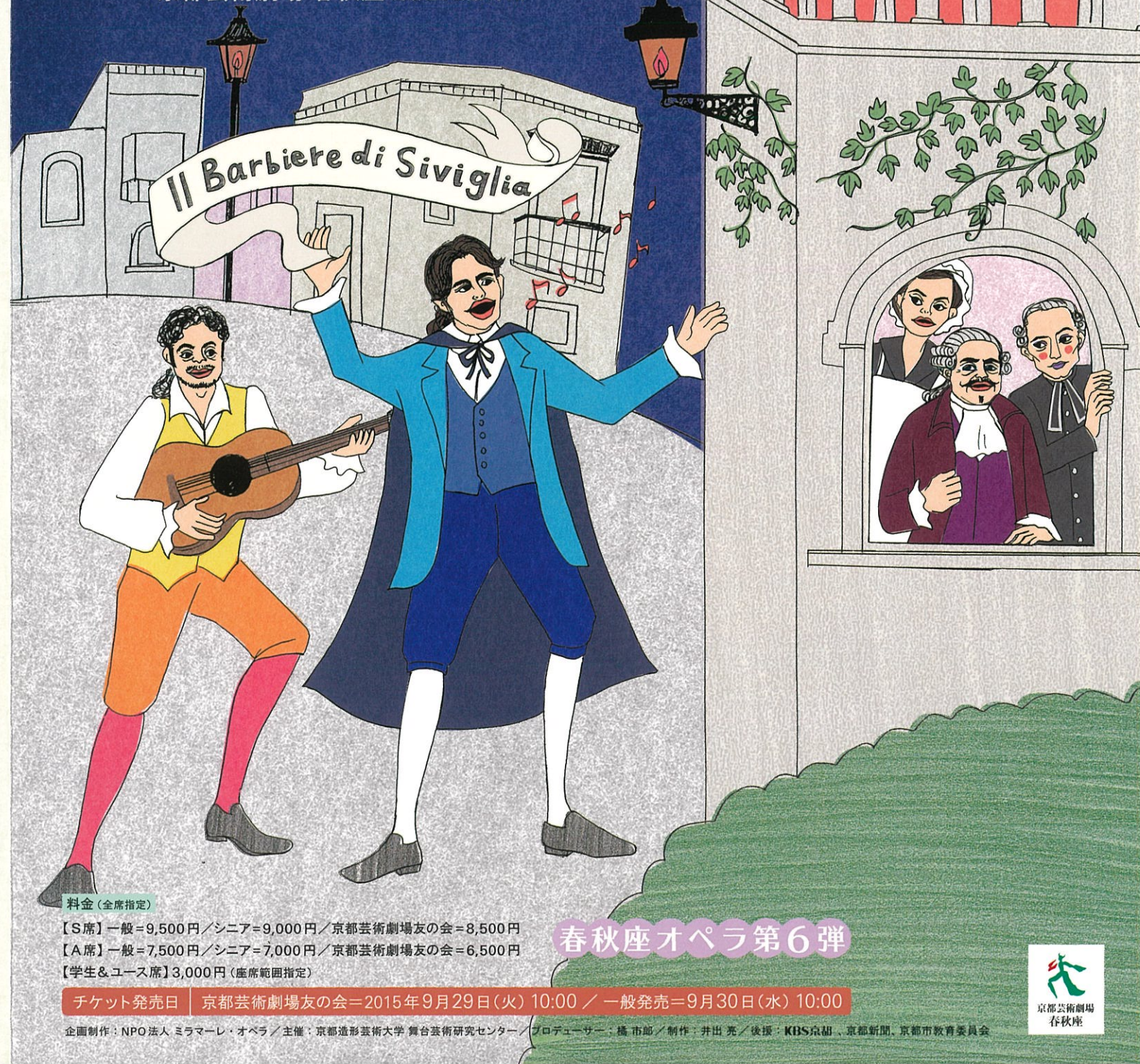
全2幕

# セヴィリアの理髪師

2015年12月12日(土) / 13日(日)

両日ともに14:00開演 (開場は開演の30分前)

京都芸術劇場 春秋座 (京都造形芸術大学内)



料金(全席指定)

【S席】一般=9,500円 / シニア=9,000円 / 京都芸術劇場友の会=8,500円

【A席】一般=7,500円 / シニア=7,000円 / 京都芸術劇場友の会=6,500円

【学生 & ユース席】3,000円 (座席範囲指定)

チケット発売日 京都芸術劇場友の会=2015年9月29日(火) 10:00 / 一般発売=9月30日(水) 10:00

企画制作: NPO法人 ミラマール・オペラ / 主催: 京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター / プロデューサー: 橋本 博 / 制作: 井出 亮 / 後援: KBS京都、京都新聞、京都市教育委員会

春秋座オペラ第6弾



# 今年の春秋座オペラは軽快なドタバタ喜劇、 ロッシェニ随一の人気作『セヴィリアの理髪師』!



Il Barbiere di Siviglia

## 春秋座でオペラを

「オペラってどうして最後に主人公が死ぬものが多いんですか? たまにはハッピーエンドのものが見たいです」

ある近いスタッフにこう言われたのは、昨年『椿姫』の公演が決まった直後でした。春秋座オペラにプロデューサーとして携わる最後の作品くらい楽しい喜歌劇にすべきだったと反省したものです。顧問として春秋座オペラを続けるようにと声をかけていただいた時、真っ先に浮かび上がったのが『セヴィリアの理髪師』でした。有名な序曲に始まって耳慣れた曲が5曲以上あり、個性的な登場人物は誰一人死にません。しかも随所に笑える場面があるので、小学生でも楽しめます。ロッシェニが2週間ほどで書き上げた傑作。それを素晴らしい歌手の皆さんが歌い演じてくれます。しかも今回は、初日がソプラノ・バージョン(川越塔子)、2日目がメゾ・ソプラノ・バージョン(郷家暁子)という贅沢なもの。これならお客様も例のスタッフも納得してくれることでしょう。

(春秋座 顧問プロデューサー 橋市郎)

## ■ 春秋座オペラ

歌舞伎劇場の機構を生かし、声の魅力を大切に作るオペラです。

[最近6年間の上演]

- 2010年 團伊玖磨作曲 歌劇『夕鶴』
- 2011年 G. ブッチェニ作曲 歌劇『ラ・ボエーム』
- 2012年 尾上和彦作曲 歌劇『月の影』
- 2013年 G. ブッチェニ作曲 歌劇『蝶々夫人』
- 2014年 G. ヴェルディ作曲 歌劇『椿姫』
- 2015年 G. ロッシェニ作曲 歌劇『セヴィリアの理髪師』



### 今井伸昭 (演出)

東京生まれ。日本大学芸術学部写真科中退後、演出家・木村光一氏に師事し演劇を学ぶ。1990年に演出家・栗山昌良氏に師事、同氏の演出助手として研鑽を積み1994年、埼玉オペラ協会公演『魔笛』でオペラ演出家としてデビュー。その後『蝶々夫人』『アマールと夜の訪問者』『奥様女中』『カルメン』『椿姫』『こもり』『フィガロの結婚』『ラ・ボエーム』『ヘンゼルとグレーテル』等多くの作品を演出。平成9年度文化庁派遣芸術家在外研修員として1年間イタリアのローマに留学。演出家・故 M. フェッロニ氏に師事、研鑽を積み、帰国後、京王オペレッタ・シリーズ『マリツァ伯爵夫人』『サーカスの女王』『チャールダッシュの女王』『こもり』『メリウイドー』『ウィーン気質』の演出並びに台本を手掛ける。新国立劇場オペラ・シリーズ『花言葉』、ガッツァニーガ『ドン・ジョヴァンニ』、藤原歌劇団『椿姫』、錦織健企画プロデュース公演『コジ・ファン・トゥッテ』、『セヴィリアの理髪師』、藤原歌劇団韓国公演『椿姫』を手掛け、共に成功を収める。東京音楽大学、桐朋学園大学非常勤講師。



### 奥村哲也 (指揮)

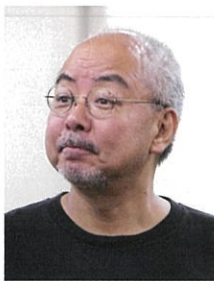
1982年関西フィル弦楽アンサンブルを14歳で指揮。1998年渡英しLondon College of Musicに於いて指揮法、作曲、クラシックギター研鑽。帰国後、ギタリストとしてはソロリサイタルやデュオリサイタル公演、FM放送等で演奏。オペラ指揮者としては、関西二期会『ティレジアスの乳房』『モンテカルロの女』『ドン・ジョヴァンニ』『秘密の結婚』『ルクリシアの屈辱』、関西歌劇団『カルメン・ハイライト』『フィガロの結婚(大阪文化祭奨励賞受賞)』、兵庫県立芸術文化センター『藤戸』、大阪城野外オペラ『千姫』、びわ湖ホール『泣いた赤鬼』、京都芸術劇場『月の影(源氏物語)』、名古屋二期会『ラ・ボエーム』、四国二期会『秘密の結婚(佐川吉男奨励賞受賞)』、日本オペラ連盟『修道女アンジェリカ』『ジャンニ・スキッキ』、西日本オペラ協会『愛の妙案』『フィガロの結婚』『カプレーティとモンテッキ』、北九州市シティーオペラ『愛の妙案』『椿姫』、鹿児島オペラ協会『カルメン』『魔笛』、札幌オペラ祭『バスターエンとバスターアンス』等、その他多数のオペラプロダクション公演や、音楽大学・芸術大学オペラ公演等も指揮。



### 松山郁雄 (公演監督)

### 松山いくお (バルトロ/アンブロージオ)

新潟県糸魚川市出身。昭和音楽短期大学声楽科卒業。東京専専音楽学校オペラ研究科修了。オペラ出演およびオペラ制作を活動の中心としている。93年イタリアのトリエステに留学。滞在中は研修の傍らサンジュスト寺院の聖歌隊ソリストも勤めた。また日本の歌を中心としたコンサート活動の他、トリエステ民謡の邦訳と歌唱などで注目を集め同市のTVやラジオ番組にも出演しトリエステ市民にも好評を得た。ギリシャ人の作曲家マルコ・ソフィアノよりプロより献呈を受け、バリトンとパイプオルガンのためのミサ曲『12のエミリアの哀歌』の世界初演は高い評価を得た。オペラの主なレパートリーには『ドン・パスカレ』のタイトル・ロール、『コジ・ファン・トゥッテ』のドン・アルフォンソ、『フィガロの結婚』のバルトロ、アントニオ、『ジャンニ・スキッキ』のタイトル・ロール、『愛の妙案』のドゥルカマールなど軽妙な役どころが多い。ミュージカル出演も積極的で『みどりの天使』ムスターシュや『三文オペラ』ピーチャムでは歌唱と共に存在感のある役作りで好評を得ている。現在、昭和音楽大学及び大学院講師。NPO法人ミラマーレ・オペラ代表。藤原歌劇団員。



## 出演者 プロフィール



### 竹内直紀 (アルマヴィーヴァ伯爵)

鳥根県出身。京都市立芸術大学管打楽専修卒業、卒業後音楽に転向、同大学院声楽専攻修了。第4回万里の長城国際音楽コンクール第1位、第1回エルビス声楽コンクール第1位、第17回宝塚ベガコンクール入賞。これまでに関西二期会をはじめ約200公演のオペラに出演、自身がリーダーを務めるびわ湖ホール四大テノールはNHKBSクラシック倶楽部で放送され大きな反響を呼んだ。上方オペラ工房、びわ湖ホール声楽アンサンブルソロ登録メンバー、関西二期会正会員。



### 中川正崇 (アルマヴィーヴァ伯爵)

大阪音楽大学大学院声楽専攻オペラ研究室、新国立劇場オペラ研修所第8期生を修了。文化庁海外在外研修員としてイタリア・フィレンツェへ留学。モーツァルト、ロッシェニ、ドニゼッティ、ペリーニ、ヴェルディなど、多数のオペラに出演。本年『ランスへの旅』ベルフィオーレ役にて、アルベルト・ゼツダと共演。他に『第九』など宗教曲のソリストも勤める。西垣俊朗、渡邊弓子の各氏に師事。西宮音楽協会、東京二期会、各会員。



### 萩原次己 (バルトロ/アンブロージオ)

京都市立芸術大学音楽学部及び同大学院を、大学院賞を得て修了。85年フランス歌曲コンクールにおいてフランス総領事賞受賞。平成15年度大阪文化祭奨励賞受賞。これまで、関西各地でのリサイタルやNHK名曲リサイタルへの出演、著名なピアニストやオーケストラと共演。またオペラでは、モーツァルトの4大オペラをはじめ、『カルメン』『こもり』『愛の妙案』『ラ・ボエーム』『セヴィリアの理髪師』『黄金の国』『蝶々夫人』その他数多くのオペラに出演。同志社女子大学、京都市立芸術大学各非常勤講師。関西二期会正会員。



### 川越塔子 (ロジーナ)

東京大学法学部卒業、武蔵野音楽大学大学院修了。第3回Bunkamuraオペラティック・バトルに優勝後、團伊玖磨『夕鶴』ついでオペラデビュー。文化庁新進芸術家在外研修員としてイタリアに留学。帰国後は藤原歌劇団および日本オペラ協会のプリマドンナとして、ベルカント・オペラから邦人作品初演まで幅広い舞台で活躍中。2015年ソニーミュージック・ダイレクトより『バリの薫り』をリリース。藤原歌劇団団員、昭和音楽大学講師。



### 郷家暁子 (ロジーナ)

神奈川県出身。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程オペラ専攻修了。大学院修了演奏会にてオペラ専攻首席修了。幅広い音域を生かし、『皇帝ティートの慈悲』セスト役、『こもり』オルロフスキー役、『セヴィリアの理髪師』ロジーナ役、ベルタ役、『ナクソス島のリアドネ』作曲家役など様々なオペラをレパートリーとする。声楽を常盤容子、三矢直生、平野忠彦、アントン・トレムメル、マリ・アンネ・シャルトナー、寺谷千枝子、ソルフェージュを茂木真理子の各氏に師事。



### 鶴川勝也 (フィガロ)

国立音楽大学卒業。岩本義久、鈴木博弘、D・マリック、A・ロディガー各氏に師事。ミラマーレ・オペラ『愛の妙案』ベルコーレ、『セヴィリアの理髪師』フィガロ、『秘密の結婚』ロビンソン伯爵、横浜オペラ未来プロジェクトではミハエル・ハンベの演出による『フィガロの結婚』伯爵を始め数々のオペラやコンサートに出演。豊かな表現力と美声に定評がある。ニューヨークへ留学。カーネギーホールのリサイタルホールにてピアニスト相原都美とデュオ・リサイタルを行い好評を得る。



### 藤山仁志 (フィガロ)

オペラでは、『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロール(山下史指揮、M.ワッセルマン演出)をはじめ、二期会『蝶々夫人』『ヤマドリ(R.R.プリニョーリ指揮、栗山昌良演出)、新国立劇場『サロメ』カットバドキア人(T.レスナー指揮、A.エファードイン グ演出)他多数出演。2015年2月には紀尾井ホール『蝶々夫人』シャープレス役にソプラノ歌手Andrea Rostと共演。同年3月イタリア・ピサ・ヴェルディ劇場にて Dargomyzskij作曲『IL CONVITATO DI PIETRA』に出演。日本演奏連盟会員、二期会会員。



### 片桐直樹 (バジリオ)

京都教育大学音楽科卒業。東京藝術大学大学院オペラ科修了。第22回藤堂音楽賞受賞。関西二期会オペラ公演『ドン・ジョヴァンニ』でレポレロ役としてデビューし、歌唱、演技ともに高い評価を得る。これまでに90以上の役を演じ、いずれも好評を得る。特にその端正な音楽性と、存在感のある演技力による多彩な役作りには定評がある。またバロックから現代に至るまでオラトリオや宗教曲などのソリストとして著名指揮者、オーケストラとの共演も多い。関西二期会会員。



### 石原祐介 (バジリオ)

京都市立芸術大学音楽学部、同大学院音楽研究科声楽専攻を卒業。卒業時に音楽学部賞を受賞。第21回飯塚新人音楽コンクール声楽部門第2位。これまでに、『第九』、『カルミナ・ブラーナ』、『ドイツ・レクイエム』などのソリストを務める。オペラでは、『フィガロの結婚』、『ドン・ジョヴァンニ』、『ラ・ボエーム』、『祝い歌が流れる夜』などに出演。現在、神戸市混声合唱団コンサートマスター。京都市立芸術大学非常勤講師。



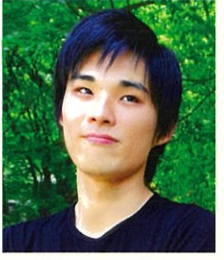
### 大森花 (ベルタ)

京都市立芸術大学音楽学部声楽科、同大学院音楽研究科声楽専攻修士課程修了。平成24年度声楽専攻学内リサイタルに出演。第67回全日本学生音楽コンクール大阪大会入選。第19回KOBE国際音楽コンクールC部門奨励賞受賞。伊丹市民オペラ『メリウイドウ』マルゴ役で出演。学内オペラでは『夕鶴』つう役、『コジ・ファン・トゥッテ』フィオルディリアジ役、『トロメイのピア』ピア役、『愛の妙案』アディーナ役で出演。丸山有子、菅英三子、上野洋子の各氏に師事。



### 林まどか (ベルタ)

大阪音楽大学短期大学部声楽専攻卒業を経て同志社女子大学音楽学部音楽科声楽科卒業。関西二期会オペラスタジオ38期修了。オペラはこれまでに『椿姫』アンニーナ、フローラ、『愛の妙案』ジャンネッタ、『コジ・ファン・トゥッテ』ドラベッラ、『蝶々夫人』ケイト、『こもり』オルロフスキーなどで出演。NY、イタリアで開かれたThe Summer Programに参加、オペラの研修を積み。その他、帝國ホテル大阪チャペルコンサート、ジョイントコンサート等に多数出演。



### 砂田麗央 (フィオレッコ)

兵庫県尼崎市出身。兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て京都市立芸術大学音楽学部を卒業。在学中に学内リサイタル、卒業時には卒業演奏会に出演。同大学院音楽研究科を卒業。オペラでは、モーツァルト『コジ・ファン・トゥッテ』でグリエルモ、ドニゼッティ『ピーアデトロメイ』でネッコ、『愛の妙案』でベルコーレ、ペリーニ『夢遊病の女』ではアレッシオ等を演じる。これまでに門田泰子、折江忠道の各氏に師事。



### 内山建人 (隊長)

これまでに、『愛の妙案』ドゥルカマール、『ドン・ジョヴァンニ』レポレロ、『椿姫』ドビニー侯爵、『サンドリヨン』王、『ピア・デ・トロメイ』隠者ピエロ、『森は生きている』兵士を演じる。清原邦仁、北村敏則、折江忠道、松本薫平の各氏に師事。現在、京都市立芸術大学大学院修士課程二回生に在籍。男声合唱団Eleisons指揮者。